

若者や女性の視点を 生かした改革を！

若者や女性の声を広く市政に反映させるため「若者会議・女性会議」を開催。2回のワークショップで当市の移住推進について話し合い、空き家の活用や移住者を迎える雰囲気作りが必要などの意見が出ました。最終回は市長との意見交換も行いました。



若者・女性会議のワークショップにはたくさんの方が参加

自分たちのまちのこと、話し合ってみませんか

市民協働推進課
武田 悠希

次の夏は涼しく授業 が受けられます！

近年、教育現場は夏場の猛暑に悩まされてきました。そのような背景もあり、当市では県内の他市町よりも一足早く、市内全ての小・中学校と公立幼稚園へのエアコン設置工事に取り掛かりました。今年度内には全ての工事が完了します。



中学校ですすでに稼働が始まっています

快適な学習環境を提供します！



教育総務課
佐竹 浩・高木 克彰

一年の振り返りとこれから

心踊る西条市へ 大きくジャンプ！



市では、ワクワク度日本一のまちづくりの実現に向けて、さまざまな取り組みを推進しています。昨年の主な取り組みや、今年特に力を入れていくものを、担当職員と一緒に紹介します。

ワクワク度日本一
を実現するための
五つの基本政策

つながり
広がる西条

夢が
持てるまち
西条

市民と
進める
行財政
改革

住
みたい
西条

市民
主役の
西条

去年はこんな取り組みを行いました

「そらやま街道」を 走ってみませんか！

当市と高知県の町をつなぐ国道194号を多くの人に利用してもらおうと、新愛称が「そらやま街道」に決まりました。島根県松江市から広島県尾道市までの「中国やまなみ街道」、尾道市から今治市までの「瀬戸内しまなみ海道」と合わせた日本海～瀬戸内～太平洋を結ぶルートとして、利用の促進を図ります。



国道194号利用促進
同盟会(建設道路課内)
白岡 明敏



(上) 約76.9kmの「そらやま街道」
(下) 西条市側の道では、春には桜並木が楽しめます

アウトドア活動の 拠点がオープン！

市内の広大なフィールドを活用したアウトドア活動の拠点施設「アウトドアオアシス石鎚」が7月にオープン。毎月2万人以上が来館しています。モンベルストアが入居するほか、クライミングウォールやキャンプ場なども併設し、アウトドア体験が満喫できます。おあしす市場で、地域の特産品や新鮮な農作物なども購入できます。



観光振興課
妻鳥 薫



(上) 初心者でも楽しめるクライミングウォール (下) リニューアルした「おあしす市場」

市民が主役のまちづくりが 進んでいます！

少子高齢化や人口減少などを背景に、地域の課題は多様化・複雑化しています。その中で、地域住民自らが課題解決に向けて取り組み、解決することを目指す「市民と行政との協働によるまちづくり」が進んでいます。昨年、モデル地区として活動してきた橋・大町地区は地域自治組織を設立しました(広報紙9月号で特集)。現在、ほかの7地区でも設立に向けた動きが進んでいます。



(左) 地域住民で話し合いを進める国安地区 (右) 橋地区では、住民と事業者の連携による買い物困難者への対策も始まっています



たくさんの課が一緒になって、皆さんの活動をサポートします！



市民協働推進課・包括支援課
東予・丹原・小松総合支所 総務課

がつりな

市の魅力をPRし 移住を推進！

平成30年度の移住者は289人と、前年度と比べると約3倍に増えました。今年も当市への人の流れを作り出すため、移住フェア・セミナーの開催、ラジオによるPR活動、移住促進ウェブサイト「LIVE IN西条」での情報発信、無料移住体験ツアーの実施など、さまざまな取り組みを進めていきます。

小松にはお試し移住用住宅も整備しました！



(上) 移住体験ツアーでは家族の要望に沿ってまちを案内(下) 東京で行った移住セミナー

移住推進課
山下雄也

主市役民

全28地区、市長が 地域へ出向きます！

タウンミーティングは、地域住民と市長が直接意見交換をする対話の場。住民同士が支え合い、魅力的で住みやすい、愛着の持てる地域づくりを目指すため、令和元年度は全28地区で開催しました。今年も全地区で開催します。住民と行政と一緒に課題に取り組むきっかけ作りの場として、意見交換や見学に参加してみませんか。



各地で活発な意見交換が行われたタウンミーティング(上) 飯岡地区(下) 徳田地区

地域の将来像や課題を、みんなで共有しませんか



シティプロモーション推進課
川口佐智

夢が
持てる

東京オリンピックを契機に ますますクライミングを盛り上げます！

交流を重ねてきたオーストリア共和国のクライミング協会と、昨年、友好交流に関する覚書を調印。5月には東京オリンピック出場につながる重要な大会「コンバインドジャパンカップ西条2019」が石鎚クライミングパークSAIJOで開催されるなど、オリンピックを契機にクライミングへの機運が高まっています。今年も大会や合宿の誘致や、市民向けのクライミング教室などを行い、クライミングの聖地を目指します。



(左) 市民向けの初心者講習会を月に2回開催(右上) 今年も国内のトップアスリートたちが集まる全国レベルの大会や合宿誘致を目指します(右下) オーストリアクライミング協会との調印により東京五輪前後どちらかに、出場が決定しているオーストリア選手が当市を訪れます

これを機にクライミングを始めてみませんか！
みんなで盛り上がっていきましょう



スポーツ健康課
かすひろ
櫛部一洋

今年も進める取り組みです

市民の皆さんに聞きました

令和2年はこんな西条になってほしい！

結婚を機に移住してきました。子育ての環境はすごく恵まれていると思います。さらに子育てについての情報が分かりやすく、手に入りやすくなれば、より安心して暮らせるまちになると思います。



主婦
みか
門田美香さん

毎週、公民館でヨガを和気あいあいと楽しんでいます。幅広い世代の人たちと知り合いになれ、より充実し、みんなが楽しく、イキイキとした生活が送れよう西条市になってもらいたいですね。



丹原公民館 らくらくヨガ
鎌田けい子さん

横にいる人々たちを大事にできて、どの世代の人にとっても優しく愛がある、そんなまちになるといいですね。介護についてなど、興味がなかった人が関心を持てるような機会が増えればうれしいです。



デイサービスセンター池さん
たいすけ
池内大輔さん

多くの人に西条を知ってもらい、観光客や移住者など、人と人との関わりがたくさんあるまちに。私もボランティアなどで地域や外国の方といっぱい関わり、自分の夢にも向かっていきたいです。



西条高校1年生
ひなの
森 日菜乃さん

改行
革財
政

職員の提言を 市政に生かします！

現在は、健康や人口などをテーマに、研究を進めています



自治政策研究所
特定研究員

西条市役所内に設置した自治政策研究所では、職員からの創意工夫あふれる提言を市政運営に生かすことと、多様な課題を解決できる職員の育成のため、若手中堅職員が中心となり調査研究を行っています。今年も引き続き取り組んでいきます。



健康について研究するチームによる成果発表

た住
いみ

ポイントをもらって 楽しく健康に！

市民の皆さんの「健康寿命」を伸ばすため平成30年度から行っている「わくわく健康ポイント」。これまでも、肥満と判定された方々の体重などが改善しました。3年目の今年は対象人数を増やし、参加者を募集します。ぜひご参加ください。



昨年遠野市との歩数対決も実施。歩数イベントは今年も開催

運動の習慣を
楽しく身に付け
られますよ！



健康医療推進課
みずき
渡部瑞希